



小牧山

年頭号

編集・発行：小牧山発行委員会
小牧市春日寺 1-1
電話：0568-76-2191
内線 4055

※今後の編集の参考にするため
ご意見・ご感想をお待ちしています。



Facebook

twitter

ホームページ

2025年 基地司令新年挨拶



第1輸送航空隊司令兼小牧基地司令
空将補 鮫島 建一

小牧山読者の皆様、新年明けましておめで
とございます。皆様におかれましては輝か
しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げま
す。

さて、昨年は、元旦に能登半島地震が生
ずるとともに、復興途上にある中、9月には
奥能登半島豪雨が被災地を襲うという災害の
年となりました。未だ被災地におかれまして
は、多くの方々が困難を抱えておられますが、
一日も早い復興を祈念しております。また、
国外に目を転ずれば、ウクライナへのロシア
の侵攻のみならず、中東の多方面においても
武力紛争等が継続しています。

小牧基地としても、能登半島地震の生
起後速やかに、人員搜索犬を含む搜索救助活
動、生活・給水支援活動及び救援物資の輸送
等の災害派遣活動に従事するとともに、中東
状況の緊迫化に即した在外邦人等の輸送任務
に参加して、18名の邦人等の方々を安全な地
域へ移送する一助を担いました。

このように小牧基地が円滑に活動できた
は、基地所属隊員諸官の尽力はもとより、基
地周辺自治体及び基地協力会をはじめとする
各種協力団体皆様のご理解、ご支援と、全
ての隊員ご家族のご助力のおかげであり、本
紙面を借りまして心より厚く御礼申し上げま
す。

本年も小牧基地に与えられた任務の重要性
を自覚するとともに、皆様のご信頼にお応え
できるよう、着実に任務を遂行してゆく所存
であります。また、小牧基地及び所属隊員個々
は、引き続き責任あるコミュニティーの一員
として、皆々様と手を携えつつ地域の発展に
貢献するとの思いを新たにしております
で、変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう
お願い致します。

結びに、小牧山読者の皆様にとって本年が
良き年となるとともに、皆様のご健勝とご多
幸を心からご祈念申し上げ、新年の挨拶とさ
せて頂きます。





第1輸送航空隊兼小牧基地准曹士先任
准空尉 **木本 淳平**

新年明けましておめでとうございます。新しい年を迎えるにあたり、旧年中に皆様から受け賜りました、温かいご支援に、厚く御礼申し上げます。

保ち、何の憂いもなく任務に邁進できる環境を築き上げることが大変重要であり、その中で各准曹士先任が果たすべき役割は大きく、大いに期待をされています。いついかなる時も様々な事態に即応し、任務を達成しなければならぬ中において、地域との繋がりは不可欠であり、平素からそれぞれの地域の方々との交流を醸成することで信頼や安心が生まれると感じています。

また、地域での各種活動は、隊員自身の活力や熱意等の「働きがい」にも繋がります。昨年に引き続き、「地域とともに」を合言葉に、基地周辺の清掃活動や挨拶運動等、活動を通じて近隣住民の方々との交流を積極的に、地域に貢献して参ります。

昨年、航空自衛隊が70周年を迎えることができましたのも、偏に関係各所の皆様の多大なるご支援、ご協力があったからこそと存じます。

我が国を取り巻く環境は戦後最も厳しく複雑といわれる今日において、常に隊員が心身の健康を

また、地域での各種活動は、隊員自身の活力や熱意等の「働きがい」にも繋がります。昨年に引き続き、「地域とともに」を合言葉に、基地周辺の清掃活動や挨拶運動等、活動を通じて近隣住民の方々との交流を積極的に、地域に貢献して参ります。

結びに、本年が皆様にとりまして実り多く、健康で幸せな1年となりますよう心から祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



小牧基地協力会
会長 **秦野 滋**

明けましておめでとうございます。世界平和を祈念し、小牧基地隊員の皆様のご活躍をお祈り申し上げます。

併せて小牧基地協力会々員のご多幸をお祈り申し上げます。

昨年、石川県能登地方を震源とする地震が発生し、甚大な被害をもたらしました。小牧基地所属隊員の皆様も災害派遣として能登の方に派遣されたと聞いており、どんな時どんな場所でも対応する自衛隊を頼もしく思っております。また、羽田空港の滑走路で日本航空の旅客機と海上保安庁の

航空機が衝突する事故が起こりました。小牧基地所属機は常に安全第一に航空機を運用されていること、引き続き安全に航空機を運用し、頼れる小牧基地として活躍していただきたいと思っております。

直面する安全保障上の課題は多く、ロシアによるウクライナ侵攻は、2022年2月から開始されておられ、もうじき3年となるほど長期化しております。いまだ解決の見通しが無い状況となっております。その行為は、力による一方的な現状変更であり、国際秩序の根幹を揺るがす行為であることから決して許すことは出

来無い行為であります。我が国が位置するインド太平洋地域での安全保障環境の課題は多く、将来的に深刻さが増す可能性があります。特に東アジアにおいては、中国が継続的に高い水準で国防費を増加させ、核・ミサイル戦力や海上・航空戦力を中心に軍事力を質・量ともに急速に強化しており、太平洋や日本海への活発な進出、台湾への軍事的圧力の強化など、中国の動向は注視する必要があります。北朝鮮の軍事動向も従前よりも重大な脅威となつてきており、弾道ミサイル発射も複数年にわたり継続的に実施するなど、地域と国際社会の平和と安全を著しく損なう状況が続いております。

現下の状況のなか、我が国の平和と安全を守り抜くことができるのは自衛隊のみです。

小牧基地協力会では、小牧基地の隊員が任務を全う出来るように可能な限り支援してまいります。

皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

所属部隊長等あいさつ



第5術科学学校長
空将補 福田 隆宏

皆様にご挨拶申し上げます。旧年中は第5術科学学校に対し多大なるご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

近年、我が国を取り巻く安全保障環境は、周辺国による軍事力の近代化やその活動の活発化に加え、独自の主張に基づく力による現状変更の試みや、核実験、弾道ミサイル発射による恫喝などが差し迫った脅威として顕在化・先鋭化するなど二層厳しさを増しています。

本校は、教育機関として航空防衛力に直結する対領空侵犯措置等の航空機を運用するともに、部隊の運用ニーズに適合し得るよう、熱意をもって「人材」育成に取り組んでいく

所在です。

また、自衛隊唯一の管制官育成機関として、陸・海・空それぞれの隊員を受け入れ、術科教育を実施するとともに、昨年はモンゴル空軍の管制官関係者等に対する能力構築支援事業を実施しました。今後、モンゴル等との良好な関係構築に寄与し、周辺地域の「空の安定・安全」の確保に貢献し得る活動にも、段階的に取り組む所存です。

昨年、空自創設70周年の節目を迎えました。本年は巳年ということもあり、5術科としても常山蛇勢で、「人材」育成にまい進していく所存です。

結びに新年が皆様にとって希望に満ちた巳のり(実)多き年になりますようお願い申し上げます。



救難整備群司令
1等空佐 湯川 秀人

新年明けましておめでとうございます。皆さまには希望に満ちた新年を迎えられたことと、お喜び申し上げます。また、旧年中は航空救難団整備群に対し多大なご支援を賜りましたこと心から御礼申し上げます。

昨年は正月に発生した能登半島地震で活動する航空機を確保すべく、ヘリコプター空輸隊への整備員派遣で整備群の新たな年が始まりました。まさに整備群全隊員が、搜索救助及び空輸任務に欠かせない航空機を1日も早く提供するという日頃からの取り組みが試された1年となりました。

その後も、訓練の場ではありましたが、グアムでの整備、国内展開地での24時間整備、ホット・リフューエルなど、粘り強く戦力を発揮するための活動を重ねるとともに、航空総隊の訓練検閲受閲などを通じ、練度を確実に向上させてまいりました。

本年も、全国各地の救難隊及びヘリコプター空輸隊と緊密に連携し、航空機の可動機確保と品質向上に創意工夫を重ねるとともに、展開先においては蛇の道は蛇、専門性や知識を存分に発揮できることを主眼に隊員の能力向上に努め、隊員一丸となって、「我ら共に救難現場に在り」という気概と誇りをもって、誠実に職務にあたる所存でございますので、昨年と変わらぬ皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新年が小牧基地の皆様にとって希望に満ちた幸多き年になりますようお願い申し上げます。



救難教育隊長
2等空佐 徳田 武嗣

謹んで新春をお祝い申し上げます。皆様におきましては健やかに新春を迎えられたことと、お慶び申し上げます。旧年中は救難教育隊への多大なご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

救難教育隊では昨年、落下傘無事故降下4000回を達成しました。この記録達成までには25年という長い年月がかかっており、第1輸送航空隊をはじめとする各所在部隊の皆様のご支援があったこそその達成であると考えております。日々の「安全」への意識と隊員達のエアマンシップのもと課程教育等の任務に邁進し、将来を見据えた次の年への飛躍につながる年となりました。

その一方で、近年頻発している大規模災害や南海トラフ周辺地域における災害予測などを受けて、国民の自衛隊に対する期待は益々高まりつつあり、限られた人材を多種多様な任務に対応できるように育成する「教育」の重要性を改めて強く認識しています。令和7年においては、過去の反省を活かしつつ、信頼の確立と、部隊で活躍できる救難機操縦者及び航空士の育成に一層の努力で邁進し、以って各種任務の完遂に資する所存であります。

皆が多様な感情を持って見上げる空が、誰にとっても綺麗な空であるように、空の守人の一員として、常時即応の気概を持ち、より一層の飛躍の一年となるように日々任務に邁進する所存です。

本年も小牧基地の隊員及びご家族の皆様のご健康とご多幸を祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。



小牧管制隊長
3等空佐 藤盛 雅行

謹んで新春をお祝い申し上げます。皆様におかれましては、希望に満ちた新たな年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

旧年中は小牧管制隊に対し、格別なるご支援とご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、年頭に発生した能登半島地震に伴う航空情報等提供業務への人員派遣や、羽田空港での事故を受けての管制業務実施上の安全確保など、緊張感を持ちながら一年間業務に邁進してまいりました。結果として無事故管制を継続し、さらに12月には隊創設20周年を迎えることができました。これもひとえに第1輸送航空隊をはじめ、基地所在部隊の皆様の温かいご支援とご理解の賜物であり、心から感謝申し上げます。

小牧管制隊は、新たな10年に向けて、より一層信頼される精強な部隊を目指し、引き続き任務に邁進してまいります。本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びに、皆様にとりまして、令和7年が健康で実り多き一年になりますことを心から祈念申し上げます。



小牧気象隊長
3等空佐 西澤 航

新年明けましておめでとうございます。皆様は謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は第1輸送航空隊をはじめとする小牧基地の部隊に対し適時適切に気象情報を提供するため、小牧気象隊の全隊員がそれぞれ担当する任務を確実に遂行し、24時間365日絶え間なく気象支援を実施して参りました。これもひとえに小牧基地関係者すべての皆様のご協力の賜物であると、小牧気象隊一同心より感謝を申し上げます。

さて、今年も巳年です。へびに良いイメージがある方は少ないと思いますが、古来より再生や永遠の象徴とされ、皮を脱ぎ捨て新たな姿に生まれ変わるといわれております。こうした意味から巳年は新しい挑戦や変化に対して前向きな姿勢を示す年でもあります。巳年にあやかり、小牧気象隊はもう一度初心へと立ち返り、隊全体を見直すとともに小牧基地の皆様の任務及び訓練における気象ニーズに適時適切に添えて参ります。また、さらなる部隊精強化に全力を尽くす所存でございますので、昨年と変わらぬ皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、皆様にとって2025年が幸多き年となりますよう小牧気象隊一同お祈りいたします。



航空機動衛生隊長
1等空佐 石神 敏博

新年あけましておめでとうございます。昨年8月に第10代航空機動衛生隊長に着任いたしました石神1佐と申します。これまでは病院を中心とした勤務で、主に内科、救急診療を行ってまいりましたが、至らない点も多々あると存じますが、編制部隊長という重責を自覚し勤務に精励する所存です。若輩者ですが何卒宜しくお願い申し上げます。

部隊の近況としましては、昨今の内外情勢の変化から衛生としても実効性のある体制確立が必要不可欠であり、部隊の人間移転を踏まえた自衛隊入間病院との連携強化、航空医療搬送の基盤構築、能力向上に取り組んでおります。昨年は能登半島地震での災害派遣をはじめ、四半期ごとの機上医療等訓練、統合任務部隊編成による航空医療搬送訓練、他国軍との共同訓練や能力構築支援を行い、各種事態等への即応態勢能力の維持向上に努めました。滞りなく任務を遂行できましたことは、常日頃からの皆様方のご理解、ご支援の賜物であり、改めて深く御礼申し上げます。

目まぐるしく変化していく状況に対応し、防衛省・自衛隊が求められる役割の一端を果たすため、部隊一丸となって尽力させて頂く所存です。皆様におかれましては、本年も引き続き、ご協力、ご支援、ご指導を賜りますよう何卒宜しくお願い申し上げます。



小牧地方警務隊長
3等空佐 石博 雅也

あけましておめでとうございます。皆様には健やかに新春を迎えられたことと、お慶びを申し上げます。

小牧地方警務隊は、部内の秩序維持の職務に専従する部署として、隊員は「警務官手帳」を有し、司法警察業務に関する権限の下、犯罪捜査のほか、部隊等の長が行う服務規律の維持のための活動に協力しています。近年の犯罪様態は社会情勢に応じて変化しており、小牧基地所属隊員の皆様には最新の事例を踏まえて有益となる防犯情報を発信できるよう日々努めております。

部隊の動向としては、令和7年度から航空警務隊に22個ある地方警務隊の一部を整理し、新たに6個地方警務隊を新編することで、個々の警務官及び組織全体として複雑化、巧妙化する犯罪への対処能力を向上させるとともに、より効果的に任務を遂行し得る体制に移行する予定であり、小牧地方警務隊は新編部隊の一つとして部隊改編へ向けた準備を着々と進めています。これも支えて下さる皆様のご理解とご協力があるからこそ感謝しております。

本年におきましても、各種事案に迅速かつ適正に対応できるよう精強に全力を尽くすとともに、小牧基地における犯罪の抑止に寄与できるよう努力する所存でございます。新年が皆様にとって幸多き年になりますよう祈念しております。